

**プラップジャパン、日本ケロッグ社との「ケロッグ 毎日朝ごはんプロジェクト」が
「PR アワードグランプリ 2023」にてシルバーを受賞！**



PR 発想であらゆるコミュニケーション活動を支援する、株式会社プラップジャパン（本社：東京都港区、代表取締役社長：鈴木勇夫、以下 プラップジャパン）は、「PR アワードグランプリ 2023」にて、日本ケロッグ合同会社（本社：東京都千代田区、代表職務執行者社長：井上ゆかり）と推進する「ケロッグ 毎日朝ごはんプロジェクト」でシルバーを受賞しました。

「PR アワードグランプリ」は、日本 PR 協会が、日本のコミュニケーション技術の質的向上および PR に対する一層の理解促進を図ることを目的として、毎年開催するものです。企業や団体のコミュニケーション活動（広報・PR 活動）の事例を広く募集し、PR のプロに求められる 4 項目、(1)課題解決のための戦略性、(2)独創性、(3)活動内容の専門性または完成度、(4)目標に対する直接的、間接的な成果、評価（社会または PR 業界への影響力の高さ）をもとに、PR の専門家が審査し、優秀な活動を表彰しています。

●「PR アワードグランプリ」公式サイト：<https://prsj.or.jp/pr-award/>

【受賞内容】

- アワード： シルバー
- プロジェクト名： ケロッグ 毎日朝ごはんプロジェクト
- 推進主体： 日本ケロッグ合同会社
- スタッフリスト： 小林 拓（コミュニケーションサービス統括本部 第2部 シニアアカウントエグゼクティブ）
小泉 拓美（コミュニケーションサービス統括本部 第2部 アカウントエグゼクティブ）
渡部 夏未（コミュニケーションサービス統括本部 第2部 アカウントエグゼクティブ）
松葉 奈美（コミュニケーションサービス統括本部 第2部 課長）
持富 弘士郎（戦略企画部 プランニングディレクター）

■ケロッグ 毎日朝ごはんプロジェクトとは



日本ケロッグでは、SDGs「2.飢餓をゼロに」、「3.すべての人に健康と福祉を」の推進などをゴールとしてグローバルで取り組んでいる社会貢献プログラム「Better Days™」の活動を推進しています。「ケロッグ 毎日朝ごはんプロジェクト」は、「Better Days™」の取り組みの1つとして、2022年6月に発足しました。近年問題となっている子どもたちの朝食欠食や孤食、栄養不足などに着目し、地域全体で課題解決を目指すことを目的としています。地域のこども食堂や小学校、外国人の子どもたちへの学習支援の場と連携することで、子どもたちに「朝食の重要性」を伝達しながら、朝食欠食改善に貢献しています。

■具体的な取り組み

本プロジェクトの趣旨に賛同いただける地域のこども食堂、小学校を募り、日本ケロッグより定期的にシリアル製品を無償提供します。子どもたちやその親御さんが朝の登校、通勤前にこども食堂に立ち寄り、提供される朝食メニューにケロッグのシリアルを追加いただくことで、子どもたちの元気な一日のスタートをサポートしています。加えて、ケロッグオリジナルの食育教材を用いたプログラムも実施し、朝食の大切さの理解を促します。これらの活動を通じて、子どもたちの朝食摂取習慣の確立と孤食の改善を目指しています。

実施こども食堂・小学校数：37箇所（2023年12月時点）

プロジェクト公式サイト：<https://www.kelloggs.com/ja-jp/who-we-are/better-days-commitment.html>

今後もプラップジャパンは、PR発想を軸としたあらゆるコミュニケーションの力でさまざまな社会課題を解決するべく、企業・団体のコミュニケーションに関わる活動を支援してまいります。

プラップジャパンとは

株式会社プラップジャパンは、PR発想で企業や団体のコミュニケーション活動を包括的にサポートする、コミュニケーション・コンサルティングカンパニーです。1970年に総合PR会社として創業して以来、多様な価値観の世の中において「あらゆる関係性を良好にする」というミッションを軸にビジネスの領域を広げてきました。日本・中国・東南アジアに拠点をもち、コミュニケーション分野に専門性を持った複数のグループ会社と連携しながら、これまでの「当たり前」にとらわれず、社会の視野を広げるコミュニケーションで課題を解決しています。URL：<http://www.prap.co.jp/>

【 本件に関するお問い合わせ先 】

株式会社プラップジャパン 経営企画室 広報担当

Email: ir_info@ml.prap.co.jp